

◆第36回 近畿市町村広報紙セミナー◆

主催 毎日新聞社 毎日文化センター
協賛 株式会社F・Link

【会場】うめだMホール（大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル地下1階）

【日程】2024年7月23日(火)、24日(水)

7月23日(火)	
10:00~10:10 (10分)	開講式 開講あいさつ 百留 康隆 毎日新聞社事業本部次長
10:10~11:10 (60分)	講義 能登半島地震の報道を通して 取材の仕方 講師 花牟礼 紀仁 毎日新聞社社会部大阪グループ副部長
11:20~12:20 (60分)	講義 みせる見出し、やさしい見出し 講師 林 知生 毎日新聞社編集制作センター大阪グループ編集次長
12:20~13:20 (60分)	昼食休憩
13:20~14:20 (60分)	講義 編集現場の最前線から 講師 野田 直樹 高速オフセット企画編集センターディレクター
14:30~16:00 (90分)	講義 広報担当者のための写真講座 講師 佐藤 賢二郎 毎日新聞社写真映像報道部大阪担当部長

7月24日(水)	
10:00~11:00 (60分)	講義 誰一人取り残さない情報提供に向けて 講師 佐木 理人 毎日新聞社論説委員 兼 「点字毎日」記者
11:10~12:10 (60分)	講義 広報をより良くするための校閲 講師 澤村 斉美 毎日新聞社校閲センター大阪グループ副部長
12:10~13:10 (60分)	昼食休憩
13:10~13:40 (30分)	講義 情報が届くために 講師 梶川 伸 元毎日新聞社論説委員
13:40~15:20 (100分) ※途中休憩あり	パネルディスカッション 「“情報を送る”から“情報が届く”へ」 進行 梶川 伸 元毎日新聞社論説委員 パネリスト 参加自治体等の広報担当者3人 内容 1 広報担当者からの事例紹介 2 討論
15:20~15:30 (10分)	閉講式 閉講あいさつ 蓮見 新也 毎日文化センター取締役講座部長